

平成25年度（通期） 指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課：教育委員会事務局 生涯学習 部 スポーツ振興 課

1. 基本情報

1403

施設名	伊丹市立緑ヶ丘体育館・武道館等（緑ヶ丘体育館・武道館、緑ヶ丘プール、野球場、猪名川第1～4運動広場、古池運動広場）		
施設の設置目的	市民の体育、スポーツ及びレクリエーションの振興と心身の健全な発達を図ることにより、市民福祉の増進に寄与する。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標：未来を担う人が育つまち 施策目標：ライフステージごとに学び活躍する人づくり 主要施策：生涯スポーツの推進		
指定管理者の名称	美津濃・ウェルネスサプライ・日本管財連合体（MWN連合体） （団体の住所又は所在地） 伊丹市緑ヶ丘1-10-1他		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	公募	平成 21 年 4 月 1 日 ～ 平成 26 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 （管理運営を行う上での指定管理者の具体的目標）	指標名	施設利用者数（単位：人）	
	指標の意味	管理施設の年間利用者合計	
	今年度の目標値	329,013	今年度の実績値 267,390

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17	H21	H22	H23	H24	H25 (上期)	H25 (通期)
	施設利用者数（人）		326,279	386,792	343,587	323,546	334,480	191,291
緑ヶ丘体育館利用者数（人）		69,721	75,168	75,628	74,811	75,892	39,636	79,545
緑ヶ丘プール利用者数（人）		37,328	34,229	38,069	34,160	35,113	35,650	35,650
野球場等利用者数（人）		219,230	277,395	229,890	214,575	223,475	116,005	152,195
講座開催回数（回）		198	569	737	689	707	430	698
講座参加者数（人）		7,976	11,824	15,236	15,420	15,563	8,807	15,491

H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 管理経費等

平成25年度指定管理者の収支状況 <単位:千円>	計画（通期）		実績（通期）	
	<収入の部>		<収入の部>	
	指定管理委託料	65,543	指定管理委託料	65,543
	事業収入（講座料収入等）	7,563	事業収入（講座料収入等）	16,028
	その他		その他	304
	合計	73,106	合計	81,875
	<支出の部>		<支出の部>	
	人件費	28,000	人件費	28,000
	維持管理経費	34,866	維持管理経費	36,946
	事業等経費	8,556	事業等経費	10,920
	その他	1,684	その他	1,586
	合計	73,106	合計	77,452
	<収支差>		<収支差>	
	収入合計 - 支出合計	0	収入合計 - 支出合計	4,423

施設の管理運営に係る実質経費（市の負担） <単位:千円>		H21	H22	H23	H24	H25	H26
	市の収入		20,879	22,391	44,189	20,843	18,994
（内、使用料収入）		19,257	20,676	19,531	19,184	17,490	-
市の支出		67,169	90,908	102,409	72,832	79,679	-
（内、指定管理委託料）		64,200	65,817	65,126	64,757	65,543	-
実質経費（歳出 - 歳入）		46,290	68,517	58,220	51,989	60,685	-

施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的に実施し、常に清潔に保たれているか。	A	利用者へ安全かつ快適にご利用いただけるよう日常巡回、休館日での定期点検、清掃作業を実施。環境に配慮したエコキャップ活動も実施した。	A	老朽化した施設のなか、仕様書に基づき適正に管理されている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	A			
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B			
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	A			
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	A			
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	A	適切な人員配置を行い、施設外研修にも積極的に参加し、施設内でも休館日を利用して安全・サービスの研修を実施した。	A	計画的に職員研修を行っており、職員配置も適切である。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	A			
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B			
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	A	緊急時の連絡体制は確立されており、消防訓練も年1回実施した。	A	避難訓練等も実施し、緊急時に備えた体制を整えている。
		避難訓練を実施しているか。	A			
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	ロビーでの季節毎の飾り付けを利用者と共に行ったり、トイレでのなぞなぞ・名言集・受付でのクイズなど利用者と蜜なコミュニケーションを図る取り組みを実施。	A	多彩なイベントを企画・開催、季節ごとのイベントや館内の飾り付けなどを利用者と共に行い、地域に根ざした活動を積極的にを行い利用者増に努めている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	A			
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	A			
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B			
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	A	スポーツ振興の為に教室展開と地域に根ざしたイベントを実施。	A	利用者のニーズを把握し、多彩な事業を展開している。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A			
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	A	申請書類等適切に管理し、HPや市広報を積極的に利用して、市民への情報発信を心掛けた。	A	申請書等利用者情報は適切に管理。HPや4広報いたみ等、積極的にPR活動を行っている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B			
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A			
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	A	経費削減に務めると共に、金銭管理を適切に行なった。	A	適切に行われ定期的に市と報告会を実施している。
経理処理は、適切に行っているか。		A				

「評価」欄の記号の意味

「A」= 協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」= 協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」= 協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「-」= 当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	施設管理・運営において、連合体それぞれの能力を活かしながら利用者のサービス向上に努めている。また、自主事業についても、利用者のニーズを把握しながら、多彩な教室を実施するとともに、各種イベントの実施や市内の他施設と連携するなど地域に根ざした運営が行われている。
総合評価	A

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」= 管理運営が非常に優れていると認められる。

「A」= 管理運営が優れていると認められる。

「B」= 管理運営が適正であると認められる。

「C」= 管理運営が改善を要する水準である。

利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日

実施の有無	主な回答	主な対応
無し		
回答者数		

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置
特になし	